

食育だより 3号

2025.11 改進黨育所 TEL 611-3268

1歳児

この野菜な〜んだ？
〜人参とかぼちゃをみたよ〜



どちらの野菜も、保育士が名前を知らせると「じんじん！」「(かぼ) ちゃ！」と、楽しそうに真似て話していました。

野菜が部屋に届くと、目をキラキラさせながら見つめる子どもたち。テーブルに置くと、我先にと勢いよく手を伸ばして触っていました。



「ここに種があるね」と知らせると、指で触っていました。

給食の時間に、「これはにんじんだよ」や、「きゅうり、(噛んだら) しゃきしゃき言うね」など、食材の話をしながら楽しく食事に向かっています。保育室にも、食材の写真を掲示したり、食材の出る図鑑や絵本を置いたり、日常の中で、“食”に興味関心を持てるような工夫をしています。

おうちでもご飯を作る前に食材を見せてあげたり、買い物の際に一緒に野菜を選んだり、食材に触れる機会をぜひ作ってあげて下さいね。

収穫パーティー

保育所で育てたサツマイモや小カブの葉などを使って、改進黨育所では毎年恒例となっている改進黨汁(けんちん汁)を作りました。子どもたちは、調理する前の野菜の下処理のお手伝いをしました。

3歳児



(食べやすいように)
ちいさく、ちいさく…

3歳児は、自分たちで育てた小カブの葉だけでなく、コンニャクやチクワをちぎりました。

4歳児は、ピーラーでダイコン・ニンジン
の皮をむいたり、ネギをハサミで切ったり
しました。

4歳児



かわをむいたら、
やさいのいろがかわ
るね。

ちょうりしさん、
おねがいします。

5歳児



みんなで、いただきまーす。

5歳児は、サツマイモの皮をむいたり、包丁でダイコン・ニンジン・サツマイモを食べやすい大きさに切ったりしました。